

教育センター 生き物観察ノート ～カイコ編～

○撮影日:平成26年(2014年)5月27日(火)

○天気:くもり



小学校3年生の理科の授業で、こん虫について学習します。

教育センターでは、カイコを育てています。カイコは、桑の葉を食べながら大きくなり、4回の脱皮をします。やがて、まゆを作って蛹(さなぎ)になります。



4回目の脱皮を迎えそうなこの日、ふとカイコの飼育箱を見ると、一頭がもぞもぞ。。。ちょうど脱皮中だったので、急いでデジカメを取りに行きました！

半月紋に注目。撮影を開始したときには、すでにこれだけ脱皮していました。

(動画をアップしています！)

脱皮中、ほかのカイコが上に乗っかっていても、おかまいなしです(笑)

頭(鼻のように見えるところ)が最後にポロッと取れました。



撮影開始から終了まで、約10分でした。脱皮をした後は、しばらく動きませんでした。新しい皮膚が固まるまで待っているようです。この後一週間で、一生のうちの9割の食事を取るそうです！